

「MIX magazine for professional audio and music production professionals」の

2015年度世界の優秀新スタジオ18選に選ばれました。

この度、松竹映像センターの台場スタジオが「MIX magazine for professional audio and music production professionals」の2015年度世界の優秀 新スタジオ18選に日本のスタジオとしては唯一選ばれました。

台場スタジオは米国の映画音楽作曲家ハンス・ジマー氏の録音スタジオや東京・乃木坂のソニー・ミュージックスタジオを手がけたピーター・グルナイセン氏がコンセプトデザインを担当しております。

下記、受賞記事のURLです。

<http://www.mixonline.com/news/facilities/class-2015/424709>

上から3番目のプロジェクトになりますので、是非ご覧下さい。

【記事翻訳】

このポストプロダクションスタジオの設計に取り組んだスタジオバウトンとノンゼロアーキテクチャは、伝統的な歌舞伎作品や歴史的に有名な映画の修復から現代映画の製作まで、新スタジオで様々な仕事をこなせるように考慮しました。

デザイナー達は伝統的な日本建築によく見られる羽目板から発想を得ました。

また、プロジェクトを通して繰り返し使われたのは、畳と同じ2:1の縦横比率の長方形パネルを対角線上に分割して形取られた2つの三角形に木や布を被せたパネルや半透明のアクリル樹脂で表現したデザインです。

写真掲載されているAudio Suiteの仕様:

コンソール:Avid D-Control

DAW:Pro Tools HD

Main&7. 1ch Surround Speaker:ADAM AUDIO

Subwoofer:GENELEC 7270A

豊富なプラグイン